

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用して実施した事業の実施状況及びその効果について（令和2年度実施計画分）

No.	事業名	担当課	事業の概要	事業の実施状況	事業実施の効果
1	庁舎業務環境整備事業	総務課	役場の各課は1階のワンフロアにあり、職員に一人でも感染や感染疑いの者が出た場合、役場全体の機能が停止しかねない。また、庁舎は保健センターも併設しており、災害時には福祉避難所として被災者の受入を行う必要がある。このため、新規パソコンの導入と電話回線の増設により職員を分散化する。また、避難所対策として2階会議室の空調整備を行うことにより、被災発生時の避難所環境整備を図ると共に、手洗場の蛇口を自動水栓化することにより感染症の拡大を防ぐ。	<ul style="list-style-type: none"> 新規パソコン11台 1,443,200円 電話回線増設 2,340,030円 空調修理1台 38,000円 空調更新1台 12,650,000円 手洗場の自動水栓化8箇所 717,200円 	感染症予防として新規パソコンの購入及び電話回線を増設したことで、密になりやすい空間を改善し、感染予防に努めることができた。また、空調の更新及び手洗場の自動水栓化をしたことで避難所開設時の適切な避難所運営が可能となった。
2	防災活動支援事業	総務課	冷房設備の無い避難所（学校体育館）に大型冷風扇、ミストファン、避難所用テントを設置し、避難所開設時の熱中症等を未然に防止する。	<ul style="list-style-type: none"> 大型冷風扇2台 178,200円 ミストファン2台 191,400円 避難所用テント30張り 676,500円 	避難所における初動期の迅速な対応及び中長期の適切な避難所運営が可能となった。
3	地域の感染状況を踏まえたきめ細かい医療提供体制等構築事業	村民福祉課	医師・看護師の活動環境を整えるため、消毒液やマスク等の配布、診療所・歯科診療所における院内感染防止に必要な衝立、歯科診療所の医療機器の整備を行う。また、緊急搬送への備えとして、防護服の整備、ヘリポートの照明の修繕を行う。	<ul style="list-style-type: none"> 衛生用品 3,755,716円 サーモグラフィ1台 195,800円 パソコン1台 152,900円 検温器2台 308,000円 体温計31個 40,000円 消毒液噴霧器6台 133,155円 医療設備 815,286円 消耗品 12,399円 燃料代 31,019円 搬送訓練費 8,000円 説明会等旅費 43,880円 感染防護服100着 945,340円 パーティション一式 374,758円 ヘリポート照明修繕費 653,400円 	消毒液、衛生消耗品及び体温計等を購入し、感染症対策をした診療が可能になった。また、防護服の配備、訓練、ヘリ搬送に備えた照明の修繕により、緊急搬送に備えた体制が維持された。
4	地域の看護師等支援事業	村民福祉課	療養者への対応等により増大する医療従事者への負担を軽減するため、時間外手当、感染症従事手当を支援する。	<ul style="list-style-type: none"> 代診医師手当 736,000円 医療従事者等時間外手当 379,831円 清掃費 132,000円 個人情報管理費 8,800円 	長期化するコロナ禍により、厳しい状況が続く医療従事者を支援することができた。
5	遠隔診療・遠隔リハビリテーション支援事業	村民福祉課	診療所が行う遠隔での相談対応のため、タブレット・パソコンを整備し通信環境を整える。	<ul style="list-style-type: none"> タブレット9台 309,672円 パソコン1台 152,900円 通信環境整備機器 447,810円 通信費 88,924円 	タブレットの配備により遠隔相談が可能になり、接触を最小限に抑えることが可能になった。
6	公共的空間安全・安心確保事業	総務課	庁舎内での感染拡大を防ぐため、隔壁を設置を行う。	<ul style="list-style-type: none"> 隔壁設置費 123,244円 パーティション一式 76,725円 	三密防止のため隔壁を設置し、庁舎内の感染予防に繋げることができた。
7	宿泊施設等での療養者への支援事業	地域振興課	軽症者が発生した際に療養する宿泊施設のアメニティの向上・衛生用品の整備を行う。	<ul style="list-style-type: none"> 冷蔵庫13台 211,640円 パソコン1台 203,500円 衛生用品 215,998円 消耗品 9,240円 洗濯乾燥機 258,000円 	軽症者発生時に宿泊施設で療養することが可能となった。

8	必需物品供給事業	村民福祉課	感染が拡大する中で、社会生活上非常に重要となったマスクの郵送を行う。	・郵送料 70,974円	感染予防に努めることができた。
9	小さな拠点活動応援事業	村民福祉課	PCR検査結果待ちの者及び感染疑いの者に対し、隔離施設または自宅に食事を提供し、外出を避けて生活できる配食環境を整える。	・冷蔵庫1台 166,000円 ・ガス給湯器1台 275,000円 ・公用車1台 1,967,000円	隔離施設または自宅に食事できる環境を整えた。
10	感染者発生後の患者輸送事業	村民福祉課	本村で感染者が発生した場合は本土の医療機関でヘリ搬送されるが、感染疑いの判別が困難で本村診療所で受診した後に感染者と判明した場合は、本村診療所が消毒等で使用できなくなる期間が発生する。そのため、その期間は患者を村有船で隣の島の病院へ搬送できるよう体制を整える。	・燃料費 189,486円	村有船で隣の島の病院へ搬送する体制を維持することができた。
11	感染者等受入施設支援事業	村民福祉課	感染者が発生した場合は島根県が確保する療養施設まではヘリコプターによる搬送を想定しているが、天候・夜間等で搬送が困難な場合を想定し、村単独での療養施設のための宿泊施設の確保を図る。	・療養施設借り上げ料 5,832,200円 ・ポンプ修繕費 5,720,000円	感染者発生時に宿泊施設で療養することが可能となった。
12	商業・サービス業感染症対応支援事業	地域振興課	新型コロナウイルス感染防止対策や新事業展開に取り組む小売・宿泊・飲食・生活関連サービス等事業者に対し、新たな補助事業を創設することで支援を行う。	・中小企業経営支援等対策費補助金対象外経費のうち、地方単独分 331,375円	長期化するコロナ禍により、厳しい状況が続く事業者を支援することができた。
13	学校の臨時休業に伴う学習等への支援事業	教育委員会	学校の臨時休業の間中も切れ目ない学習環境を提供するため、タブレット端末・パソコンを購入しオンライン学習を支援する。	・タブレット16台 750,000円 ・教師用パソコン環境整備一式 3,344,000円	学校の臨時休業中でも児童の学びを保障するための環境を整備することができた。
14	地域公共交通緊急対策特別事業	総務課	新型コロナウイルス感染症により経営に大きな影響を生じている隠岐汽船株式会社に対し、支援を行う。	・隠岐汽船株式会社支援金 1,944,000円	新型コロナウイルスの影響を受けた事業者に対し、速やかな給付を行うことで、経営の継続を支援することができた。
15	備蓄倉庫整備事業	総務課	マスク・消毒液等の感染症対策備品を保管するため、備蓄倉庫の整備を行う。	・備蓄倉庫1棟 794,816円	感染症を防ぐための消耗品や備品を備蓄することができ、感染予防に繋がった。
16	保育所・放課後児童クラブ等従事者に対する応援協力金支援事業	村民福祉課	新型コロナウイルス感染症による緊急事態宣言下において、感染拡大防止に最大限配慮しながら強い使命感を持って業務に従事された保育所職員に対し、応援協力金を支払う。	・応援協力金 550,000円	応援給付金を支給することで保育所事業の継続を支援することができた。
17	医療現場における感染拡大防止事業	村民福祉課	離島であるために、新型コロナウイルス感染症の検体採取から検査まで時間を要することから、検体保管設備及び感染症対策の為、診療所の環境整備を行う。	・水道蛇口整備5カ所 282,700円 ・滅菌装置1台 429,000円 ・薬用保冷庫1台 506,000円	診療所における初動期の迅速な対応が可能となった。
18	各種相談・申請支援窓口開設事業	村民福祉課	3密対策のため、保健センターに相談・支援窓口を設置し分散化を図る。	・テーブル14個 900,900円 ・椅子20個 199,100円	保健センターに窓口を設置したことで、職員の分散化が行われ感染予防に努めることができた。
19	備蓄倉庫整理事業	総務課	マスク・消毒液等感染症対策備品を保管するため、備蓄倉庫の整理を行う。	・廃棄物処理委託料 683,000円	感染症を防ぐための消耗品や備品を備蓄することができ、感染予防に繋がった。
20	自宅への往診推進環境整備事業	村民福祉課	診療が必要な患者に対し、自宅への往診を行い医療を提供できるよう、必要な機器を整える。	・往診用ポータブルユニット 1,507,550円 ・訪問診療用医療機器 114,378円 ・ポータブルエンジン 310,700円 ・血圧計 8,597円 ・ベッド一式 304,000円	ウイルス対策を実施した往診用ユニットを整えたことにより、患者が安心して医療を受けられる環境となった。
21	社会システム維持のための衛生確保事業	村民福祉課	歯科診療所において3密を回避し安全で快適な空間を作るため、換気対策をし環境整備を行う。	・空調修繕費 160,000円 ・診療所換気対策工事 229,240円	換気対策工事を行ったことにより、利用者が安心して歯科診療所を利用できる環境となった。

22	知夫村放牧次世代管理支援事業	地域振興課	畜産農家が新型コロナ感染者となった際、広大な公共牧野の放牧牛飼養管理を代行する必要がある。 そのため、代行をスムーズに行い事業継続を下支えできるよう、牛の居場所を把握できるGPSシステムのテスト導入費用の一部を補助する。	・放牧世代管理支援事業補助金 2,497,000円	補助金を交付することで、畜産農家の感染時に事業に対する影響を抑える体制を整えることが図られたと共に、財政的支援をすることができた。
23	一般廃棄物管理業務継続対策事業	建設課	リサイクルごみ保管および島外搬出車への積込作業を機械化し、感染の可能性のあるゴミとの接触を避けて感染の拡大を防げるよう、メッシュパレット及びフォークリフトを購入する。	・メッシュパレット20台 555,500円 ・フォークリフト1台 4,020,310円	フォークリフトによる機械化により感染対策をしたゴミ回収を行えるようになった。
24	一般廃棄物管理業務継続対策事業	建設課	一般廃棄物はトラック1台に詰め込む形で回収しているが、新型コロナウイルス感染者および疑いのある者が出た場合は現在の回収方法では感染が拡大することが考えられる。 よって余裕あるゴミ回収をするため、運搬用トラック1台を購入して2台での運用を行う。	・ゴミ収集車1台 2,700,000円	運搬用トラックを増やしたことで余裕あるゴミ回収ができる環境となり、感染対策を行えるようになった。
25	宿泊業生産性・おもてなし向上支援事業	地域振興課	宿泊施設の生産性・サービス向上にむけIT機器の導入や施設改修等の支援を行う。	・宿泊施設改修・修繕費 3,321,759円 ・IT化支援補助金 2,202,200円	IT機器の導入と施設改修等の支援により、宿泊事業者に対して経営の維持及び継続のための経済的支援をすることができた。
26	小規模事業者持続化給付金	地域振興課	新型コロナウイルス感染症の感染拡大とその対策の影響により、一定の収入の減少が見込まれる事業者や個人事業主に対し、将来的な事業活動の継続及び雇用の安定を図るため給付金及び助成金を支給する。	・持続化交付金(個人事業主)10事業者 2,000,000円 ・持続化交付金(村内事業者)3事業者 4,640,000円	長期化するコロナ禍により、厳しい状況が続く事業者を支援することができた。
27	地域住民生活支援事業	地域振興課	コロナ禍における原油価格・物価高騰対策として村内経済の活性化と住民の支援を図るため、地域商品券を給付する。	・地域商品券負担金 6,305,000円 (10,000円×640人に配布のうち、使用された額) ・地域商品券印刷代 352,000円 ・地域商品券郵送料 88,000円 ・地域商品券回収等事務委託料 525,976円	新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中、需要喚起を行い、村内経済に一定の経済効果をもたらした。
28	図書館パワーアップ事業	教育委員会	図書館の蔵書の増加と蔵書検索システムの追加整備を行い、接触が少なく感染拡大しにくい読書環境の充実を図る。	・蔵書検索システム整備費 462,000円 ・図書購入費 277,475円 ・バーコード等購入費 251,608円	蔵書の充実と管理業務が効率化し、図書館において人同士が接触する機会を抑えられる環境となった。
29	隔離措置応援事業	教育委員会	本村において、島外の児童生徒は村が設置した寮での生活をしているが、同居する児童生徒にウイルスを感染させる恐れが出てくる危険性がある。 そのため、一定期間隔離して生活ができる施設を整備する必要があり、宿泊施設として機能するようにトイレ及び空調設備の改修を行う。	・空調設置工事6カ所 2,321,310円	隔離可能な宿泊施設となったため、島外の児童生徒が感染時に適切な対応が可能となった。
30	学校施設手洗場整備事業	教育委員会	学校施設における手洗場においてコロナウイルス感染防止の為、手動で行っている手洗器を自動手洗器に交換する。	・小中学校自動水栓化工事一式 3,058,000円	感染予防に努めることができた。
31	学校施設におけるコロナウイルス感染予防に係る備品等整備事業	教育委員会	学校施設におけるコロナウイルス感染防止の為、ランチルームで使用するパーテーション・配膳用テーブル・衛生用品の整備を行う。	・体温計5台 24,750円 ・パーテーション45台 343,201円 ・テーブル5台 250,800円 ・椅子2台 24,004円 ・衛生用品 437,581円	感染予防に努めることができた。
32	衛生確保事業	村民福祉課	新型コロナウイルス感染症と症状の類似するインフルエンザの同時流行に備え、インフルエンザワクチン接種の啓発及び負担金を助成し、疾病の発生や蔓延を防ぐ。	・インフルエンザ予防接種助成金499件 499,000円	新型コロナウイルス感染症と季節性インフルエンザの同時流行を避けることができ、地域医療体制の負担軽減を図ることができた。
33	中小企業経営支援等対策費補助金	地域振興課	新型コロナウイルス感染防止対策や新事業展開に取り組む小売・宿泊・飲食・生活関連サービス等事業者に対し、新たな補助事業を創設することで支援を行う。 (No. 12と同一事業)	・中小企業経営支援等対策費補助金 2,319,625円	長期化するコロナ禍により、厳しい状況が続く事業者を支援することができた。